

建築設計業務委託特記仕様書

[令和7年度]

- 1 業務名称 境川分団第4部詰所建設工事設計業務委託
- | | | | |
|----------|--|--|--|
| (1)設計業務 | <input type="checkbox"/> 改修 | <input type="checkbox"/> 増・改築 | <input checked="" type="checkbox"/> 新設 |
| (2)業務範囲 | <input type="checkbox"/> 基本設計 | <input checked="" type="checkbox"/> 実施設計 | <input type="checkbox"/> 設計及び工事監理 |
| (3)その他業務 | <input checked="" type="checkbox"/> 積算業務 | <input checked="" type="checkbox"/> 調査業務 | <input type="checkbox"/> 開発協議等 |

2 計画施設概要

- (1)施設名称 境川分団第4部詰所
- (2)敷地場所 笛吹市境川町前間田1589番地1
- (3)施設用途 消防詰所(車庫・詰所)

※平成21年国交省告示15号 別添二建築物の類型 第1号 第1類 (類似)

3 設計と条件

(1)敷地概要

- a-敷地面積 1,059m²
- b-用途地域 指定なし (建蔽率70%、容積率200%、防火地域指定なし)

(2)施設の条件

- a-施設面積
- | | | |
|--------|----------------------|------|
| 1)延床面積 | 70.00 m ² | (想定) |
| 2)建築面積 | 40.00 m ² | (想定) |
- b-主要構造 鉄骨造 2階建て
- c-耐震安全性分類
- | | | |
|-----------|---|---|
| 1)構造体 | - | 類 |
| 2)建築非構造部材 | - | 類 |
| 3)建築設備 | - | 類 |

(3)建設の条件

- a-想定工事費 2,500万円
- b-予定工期 令和8年9月～令和9年3月
- c-設計概要 [実施設計]境川分団第4部建設工事
- ・新営建築工事
 - ・既存解体工事(既存詰所、既存車庫、既存火の見櫓2か所)
 - ・その他付帯設備工事

※設計詳細については別添「消防団詰所の基本仕様書」に基づくものとする

4 業務仕様

本特記仕様書に記載されていない事項は、「公共建築設計業務委託共通仕様書」による。以下、レ点を適用とする。

(1)一般業務の範囲

a-基本設計

- ☐ 建築(総合)基本設計に関する標準業務
- ☐ 建築(構造)基本設計に関する標準業務
- ☐ 電気設備基本設計に関する標準業務
- ☐ 機械設備基本設計に関する標準業務
- ☐ 昇降機基本設計に関する標準業務
- ☐ 外構基本設計に関する標準業務
- ☐ 工事費概算

b-実施設計

- ☒ 建築(総合)実施設計に関する標準業務
- ☒ 建築(構造)実施設計に関する標準業務
- ☒ 電気設備実施設計に関する標準業務
- ☒ 機械設備実施設計に関する標準業務
- ☐ 昇降機実施設計に関する標準業務
- ☒ 外構実施設計に関する標準業務
- ☒ 工事費概算

(2)追加業務の範囲

- ☒ 積算業務
 - ・建築積算、電気設備積算、機械設備積算
 - ・積算数量算出書、積算数量調書の作成
 - ・代価表(複合単価)資料の作成
 - ・単価作成資料の作成
 - ・見積書の徴集(概ね3者以上)
 - ・見積検討資料の作成
- ☐ 透視図作成及び写真撮影 ()判、()面、額有
- ☐ 模型製作及び写真撮影 縮尺1/200～300、着色の有無
- ☒ 計画通知、確認申請手続き業務(申請業務等資料の作成は一般業務とする)
- ☐ 関係法令に基づく各種申請手続き業務(開発協議及び提出書類の作成)
- ☐ 防災計画評定又は防災性能評定に関する申請手続き業務
- ☐ リサイクル計画書の作成
- ☒ 概要工事工程表の作成
- ☐ 営繕事業広報ポスターの作成

- ☐ 災害応急対策活動に必要な施設等の設計等における特別な検討及び資料の作成
- ☐ エネルギーの効率的利用のための判断に係る業務
- ☐ 建築物総合環境性能評価システム(CASBEE)による評価に係る業務
- ☐ 二酸化炭素排出量等を用いて行う総合的な環境保全性能の評価業務
- ☐ 低炭素建築物新築等計画に係る業務
- ☐ 耐火性能検証法の取得に係る手続き業務
- ☐ 省エネルギー関係計算書の作成及び申請手続き業務
- ☐ コスト縮減検討報告書の作成(中間・最終)
- ☐ 各種空調システム比較表
- ☐ ユニバーサルデザイン検討報告書の作成
- ☐ 設計概要リーフレットの作成
- ☐ 電波障害対策等に必要な資料の収集及び机上検討業務
- ☐ 住民説明に必要な資料の作成
- ☐ 日影図の作成
- ☐ 設計住宅性能評価業務
- ☐ 建設住宅性能評価業務
- ☐ 測量調査業務
- ☒ 地盤調査業務(スウェーデン式貫入試験)
- ☐ 既存建築物解体工事における建材のアスベスト含有調査
- ☐ 既存建築物解体工事におけるPCB調査
- ☐ 既存建築物解体工事における内部備品調査
- ☐ 家電リサイクル法対象備品調査
- ☐ 室内空気環境測定

5 業務の実施

(1)一般事項

- a-基本設計業務は、提示された設計と条件及び適用基準等によって行う。
- b-実施設計業務は、提示された設計と条件、基本設計図書及び適用基準等によって行う。
- c-積算業務は、監督員の承諾を受けた実施設計図書及び適用基準等によって行う。
- d-積算業務全般においては営繕工事積算チェックマニュアルを活用して行うこと。
- e-積算数量調書の作成は、「営繕システムR I BC2((一財)建築コスト管理システム研究所)」の内訳書作成システムにより替えることができる。
- f-設計図書に用いる用紙等消耗品は、受注者の負担とする。
- g-開発申請業務、建築確認申請業務の申請手数料は別途とする。
- h-プロポーザル方式により設計業務を受託した場合は、技術提案書により提案した内容

を当該業務に反映させるよう努めること。

i-個人情報の保護に努めることはもとより、守秘義務を厳守すること。

(2)適用基準等

本業務にあたり、以下に掲げる技術基準等を適用または準ずるものとする。年版等に記載がないものは最新版とし、レ点がなくとも関連する基準については適用とする。

| 基準等 | 制定又は監修 | 年版等 |
|---|--|------------|
| a-共通 <input type="checkbox"/> 官庁施設の基本的性能基準 <input type="checkbox"/> 官庁施設の基本的性能に関する技術基準、同解説 <input type="checkbox"/> 官庁施設の総合耐震・津波計画基準 <input type="checkbox"/> 官庁施設の総合耐震診断・改修基準 <input type="checkbox"/> 官庁施設のユニバーサルデザインに関する基準 <input type="checkbox"/> 公共建築のユニバーサルデザインの指針 <input type="checkbox"/> 官庁施設の防犯に関する基準 <input type="checkbox"/> 官庁施設の環境保全性に関する基準 <input type="checkbox"/> 官庁施設の環境保全に関する診断・改修計画基準 <input type="checkbox"/> 山梨県公共建築整備指針 <input type="checkbox"/> 笛吹市公共建築整備指針 | 国土交通省 公共建築協会 国土交通省 国土交通省 国土交通省 山梨県 国土交通省 国土交通省 国土交通省 山梨県 笛吹市 | H20 H17 |
| b-積算 <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築工事積算基準 <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築工事標準単価積算基準 <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築数量積算基準 <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築設備数量積算基準 <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築工事共通費積算基準 <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築工事内訳書標準書式(建築工事編・設備工事編) <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築工事見積標準書式(建築工事編・設備工事編) <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築工事積算基準等資料 <input checked="" type="checkbox"/> 営繕工事積算チェックマニュアル | 国土交通省 国土交通省 国土交通省 国土交通省 国土交通省 国土交通省 国土交通省 国土交通省 国土交通省 | |
| c-業務関連 <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築設計業務委託共通仕様書 <input type="checkbox"/> 建築工事監理業務委託共通仕様書 <input type="checkbox"/> 敷地調査共通仕様書 <input checked="" type="checkbox"/> 建築工事設計図書作成基準 <input checked="" type="checkbox"/> 建築設備工事設計図書作成基準 <input checked="" type="checkbox"/> 建築設計業務等電子納品要領 | 国土交通省 国土交通省 国土交通省 国土交通省 国土交通省 国土交通省 | |

| | | |
|--|---------------|-----|
| <input type="checkbox"/> 官庁営繕事業に係る電子納品運用ガイドライン[営繕業務編] | 国土交通省 | |
| <input type="checkbox"/> 官庁施設の設計段階におけるコスト管理ガイドライン | 国土交通省 | |
| <input type="checkbox"/> 建築CAD図面作成要領(案) | 公共建築協会 | |
| d-建築設計 | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 建築設計基準、同資料 | 国土交通省 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 建築構造設計基準、同資料 | 国土交通省 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 構内舗装・排水設計基準、同資料 | 国土交通省 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 構内舗装・排水設計基準 | 公共建築協会 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 建築工事標準詳細図 | 国土交通省 | |
| <input type="checkbox"/> 木造計画・設計基準、同資料 | 国土交通省 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 擁壁設計標準図 | 公共建築協会 | |
| <input type="checkbox"/> 建築基礎構造設計指針 | 日本建築学会 | |
| e-設備設計 | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 建築設備計画基準 | 国土交通省 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 建築設備設計基準 | 国土交通省 | |
| <input type="checkbox"/> 排水再利用・雨水利用システム計画基準 | 国土交通省 | |
| f-標準仕様書 | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築工事標準仕様書(建築・電気設備・機械設備工事編) | 国土交通省 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築改修工事標準仕様書(建築・電気設備・機械設備工事編) | 国土交通省 | |
| <input type="checkbox"/> 公共建築木造工事標準仕様書 | 国土交通省 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 建築物解体工事共通仕様書 | 国土交通省 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 公共建築設備工事標準図(電気設備・機械設備工事編) | 国土交通省 | |
| g-特記事項 | | |
| <input type="checkbox"/> 公共住宅建設工事共通仕様書、解説書 | 公共住宅事業者等連絡協議会 | |
| <input type="checkbox"/> 公共住宅建設工事積算基準 | 公共住宅事業者等連絡協議会 | |
| <input type="checkbox"/> 公共住宅電気設備工事積算基準 | 公共住宅事業者等連絡協議会 | |
| <input type="checkbox"/> 公共住宅機械設備工事積算基準 | 公共住宅事業者等連絡協議会 | |
| <input type="checkbox"/> 公共住宅屋外整備工事積算基準 | 公共住宅事業者等連絡協議会 | |
| <input type="checkbox"/> 公共住宅標準詳細設計図集 | 公共住宅事業者等連絡協議会 | |
| <input type="checkbox"/> 宅地開発申請の手引き | 山梨県 | |
| <input type="checkbox"/> 笛吹市宅地開発及び建築物指導要綱、同基準 | 笛吹市 | H21 |
| <input type="checkbox"/> 笛吹市ハザードマップ | 笛吹市 | H31 |
| <input type="checkbox"/> 笛吹市宅営住宅整備基準 | 笛吹市 | H28 |
| <input type="checkbox"/> | | |

(3)打合せ及び記録

①打合せは次の時期に行い、その内容を書面により速やかに提出すること。

a-業務着手時

b-基本方針策定前及び基本設計着手前

c-実施設計着手前

d-積算着手前

e-監督員又は管理技術者が必要と認めたとき

②記録物について

業務にあたり、担当職員と業務に関する事項について電子データを提出する際には、ウイルス対策を実施した上で提出しなければならない。また、ウイルスチェックソフトは常に最新データに更新(提出ディスクに記載する)しなければならない。

(4)資料の貸出及び返却

市ホームページより貸与品借用書を記載の上、担当に提出すること。貸与する資料は下記のほか、委託業務の処理に必要な資料を貸与するものとする。貸与を受けたものについては善良な管理を行わなければならない

[貸与する資料]

☐ 基本設計報告書

☐ 耐震診断報告書

☐ 地質調査報告書

☐ 既存図面

☐ 用地測量報告書

☐ 過去改修図面データ

なお、返却を行う場合は担当職員の返却日、確認印またはサインをもって返却とする。

(5)その他、業務の履行に係る条件等

a-指定部分の範囲 (概算工事費、概略工程表)

b-指定部分の履行期限 (令和7年11月末)

c-成果物の提出場所 (総務部防災危機管理課)

d-成果物の取扱いについて

監督員と協議のうえ、指定された日時及び場所に提出すること。完成時に成果物提出一覧表(目録)及び成果物写真を完成時に提出する。

なお、提出されたCADデータについては、当該施設に係る工事の受注者に貸与し、当該工事における施工図の作成、当該施設の完成図の作成及び完成後の維持管理に使用することがある。

e-写真の著作権の権利等について

受注者は写真の撮影を再委託する場合は、次の事項を条件とすること。

① 写真は、笛吹市が行う事務並びに笛吹市が認めた公的機関の広報に無償で使用する。この場合において、著作者名を表示しないことができる。

② 次に掲げる行為をしてはならない。(ただし、あらかじめ発注者の承諾を受けた場合はこの限りではない)

1) 写真を公表すること。

2) 写真を他人に閲覧させ、複写させ、又は譲渡すること。

(6)業務実績情報の登録について(任意)

委託金額500万円以上の業務については、公共建築設計者情報システム(PUBDIS)に登録すること。登録内容については監督員の確認を受けること。また、業務完了後速やかに登録の手続きを行うとともに、登録が完了したことを証明する資料を遅滞なく監督員に提出すること。

(7)再生資材の使用について

受託者は、建設副産物対策(発生の抑制、再利用の促進、適正処理の徹底)について検討し、建設に反映させる。また、設計において、工事資材は再生資材、環境対応資材を積極的に使用すること。

(8)電算機の使用について

電算機によって構造計算、空調負荷計算、及び数量積算を行う場合は、事前に監督員と協議する。構造計算書の作成にあたっては計算の仮定及び方針を明記し、構造方法等の認定に係る認定書の写しを添付して、事前に監督員と協議する。

6 留意事項

(1)計画説明書

基本設計における計画説明書には、設計上特に留意した事項、建物の特徴等を明記する上で、省エネルギー対策、構造計画、身障者対策、環境への配慮、景観対策及び文化性の付与等、基本的な考え方を中心に、設計趣旨を記載すること。

(2)計画通知または建築確認申請等(以下「計画通知等」という)

①建築基準法第6条第1項および、第18条第2項の規定による計画通知(構造計算適合判定を含む)等が必要な場合は、委託期間内に確認済証を取得することを原則とする。

ただし、委託完了時に確認済証の交付に至らない場合は、その理由及びその対応策等を記載した報告書を提出し、監督員の承諾を得ること。

②計画通知等の内容不備に起因する再申請に係る費用については受託者が負担する。

③計画通知等の提出及び確認済証の取得時期を含めた業務計画書を作成し、監督員の承諾を得ること。

④計画通知等は、許可申請等の作成を含むものとする。

⑤図面等の添付書類等は折りたたみ紙袋に入れ通知書に添付する。

⑥計画通知等の設計者は管理技術者とし、建築設備に関して意見を聞いた者の氏名は電気設備及び機械設備のそれぞれの担当者とする。

(3)設計理念等

①笛吹市の自然条件及び社会条件を十分理解し、各条例を遵守した上で、建築物の敷地条件に対し、創造性、美観性、機能性を最大限発揮し、市民にとって親しみやすく、

文化的に質の高い設計を心がけること。

②配置計画、意匠計画、構造及び設備計画は、建物の用途・目的等を考慮して省エネ・省資源対策及び環境に配慮すると共に、市民の利用に配慮した設計を心がけること。

③公共事業という意識を念頭に、公平性を確保する観点から、特定の業者・メーカーを指定するような表記、図面の表現は避けること。公的な根拠に基づいた設計説明ができるように心がけること。

7 提出成果物

(1)成果物について

提出成果物は国土交通省告示第15号 別添一 成果図書に記載するものを基本成果物とし、その他、必要な提出成果物は以下とする。

| | |
|---------------------|----|
| ・基本提出物 | 1式 |
| ・業務仕様において要求する提出物 | 1式 |
| ・現地調査記録(必要に応じ写真を添付) | 1式 |
| ・協議議事録 | 1式 |
| ・成果物目録 | 適宜 |
| ・設計関係者名簿 | 適宜 |
| ・各種官庁届出書等 | |

(2)設計図面

| | |
|----------------------|----------|
| ・各設計図原図(A2版A3サイズ冊子) | - |
| ・各設計図縮小版(A3版A4サイズ冊子) | 2部(簡易製本) |

(3)設計図書

| | | |
|----------------|------------|----------------------|
| ・金入り、金抜き設計書 | CD-R、DVD-R | PDF、Excel |
| ・設計図面(特記仕様書含む) | CD-R、DVD-R | PDF、CAD(sfc,jww,dxf) |
| ・数量計算書 | 適宜 | PDF、Excel |

8 その他

(1)不備・失策について

①疑義が生じた場合は監督員と速やかに協議すること。また、設計図書に明記なくとも実施する上で、当然必要と認められるものについては、本業務に含むものとする。

②受注者は本業務の完了後といえども、受注者の失策または不備が発見された場合、速やかに図書の訂正をしなければならない。これに要する経費は受注者の負担とする。

(2)禁止事項

①受注者は信義に従って契約を履行するものとし、全てを再委託することはできない。
また、管理技術者、担当技術者の業務分担・実績・資格を明確にすること。

②受注者は業務の過程で知り得た秘密を第三者に漏らしてはならない。

③受注者は暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条に規定するものの介入を受けてはならない。

(3)除外・罰則

①前条に関し、受注者は一部再委託する場合には、金額・業務内容に如何にかかわらず再委託体系図を作成し、監督員に提出すること。

②前条に違反した場合は笛吹市建設工事請負契約に係る入札参加資格停止等措置要領(平成16年笛吹市告示第79号)の規定に基づき、処罰されるものとする。

(4)単価の入替

①工事発注が設計完了時と異なる場合は、発注時期に応じた単価に入替を行うものとする。但し、入替に要する費用は受注者が負担するものとする。